

手作り蓄音機で SP レコードを聴く

2024年5月12日

担当 小笠原富雄

解説 塚田 繁

第一部 邦楽

小唄勝太郎 (1904—1974)

本名 真野かつ。新潟市生まれ。大正末期清元の師匠となるべく上京、人形町に籍を置き勝太郎と名乗る。レコード産業の黎明期と重なり愛くるしい笑顔と美声で評判となった。昭和46年紫綬褒章、昭和49年勲四等宝冠章受章。



①俗曲「柳の雨」

市丸 (1906—1997)

本名 後藤まつえ。長野県松本市生まれ、19歳で上京、清元、長唄、小唄それぞれの名取となるまで精進を重ねた。その天賦の美貌と美音を買われ、人気芸者となった。昭和44年文化庁芸術祭優秀賞受賞、昭和47年紫綬褒章受章。昭和56年勲四等宝冠章受章。勝太郎とは出番や着物、出演料に至るまで相当張り合っていて「市勝時代」「勝市時代」と云われた。

②俗曲「香に迷う」

①②1937年 日 Victor V-40010

第二部 声楽

エンリコ・カルーソー (1873—1921)

③ドニゼッティ「愛の妙薬」より「人知れぬ涙」 1911年 米 Victrola 88339

カルーソーの「人知れぬ涙」は歴史的な名演とされている。

アメリータ・ガリクルチ (1882—1963)

イタリア・ミラノ生まれ。20年代以降ニューヨーク・メットの人気歌手となり、30年代までプリマとして活躍。日本でも昭和の初年代にこのコロラトーラ・ソプラノの歌手の名を知らない好楽家は一人としていなかった程の大スター。



④アダン「きらきら星変奏曲」

きらきら星は18世紀末のフランスで流行したシャンソン「あのね、お母さん」の日本語名。イギリス詩人ジェーン・テイラの英語詩「The Star」による替え歌(Twinkle twinkle little star)が童謡として世界的に広まり、現在では世界中で愛唱されている。

⑤エヴァ・デラクワ「つばめ」

フランス歌曲「牧歌」。“私はつばめが飛ぶのを見た”と歌う。

④1921年 ⑤1920年 米 Victrola 6131

中山悌一（1920—2009）

バリトン歌手。大分県出身。ドイツ歌曲を研究し、1941年東京音楽学校卒業。1952年、柴田睦陸らと二期会を結成し理事長を務める。東京藝術大学教授、武庫川女子大学教授、洗足学園大学客員教授を歴任。弟子には大賀典夫、伊藤京子等がいる。1950年、1957年毎日音楽賞受賞、1983年紫綬褒章受章、1991年勲三等瑞宝章受章。妻はピアニストの中山靖子（朝倉靖子）。

⑥シューベルト「冬の旅」より「菩提樹」

⑦シューベルト「さすらい人」

1941年 日 Victor NB—5001

関屋敏子（1904—1941）

ソプラノ歌手、作曲家。東京小石川（現在の文京区）に生まれる。三浦環に師事、後イタリアのテノール歌手アドルフォ・サリコリに学ぶ。1928年ミラノのスカラ座に入団、プリマドンナとして活躍し、ドイツ、アメリカなど各地で出演。1933年パリで自作「お夏狂乱」を発表する。

⑧ベルゴレエジ「ニーナの死」

亡き児をいたみ悲しむ美しい歌で、世界中で愛唱された。東京音楽学校教授 吉丸一昌訳。

⑨ロイター「四つ葉のクローバー」

ロイターはアメリカのピアニスト。1909年来日 1912年までの3年間、東京音楽学校で教えた。この歌はロイターが在日中に作詞（英語）作曲したもの。邦語歌詞は吉丸一昌が作った。

1929年 日 Victor 13071

フェオドル・シャリアピン（1873—1938）

⑩ロシア民謡「ステンカラージン」

⑪グリンカ「疑惑」

クコリニークの詩に作曲した感動的な歌曲。恋人の愛を疑い、苦しみ悶える様を歌う。

1935年 日 Victor DB1469

第三部 器楽曲

ヨゼフ・シゲティ（1892—1973）

⑫フバイ「そよ風」

⑬クライスラー「フランクールの様式によるシシリアーナとリゴードン」

1940年 英 Columbia L1788 80回転盤

ルネ・ベネデッティ (1901—1975)

フランスのヴァイオリニスト。1942年から1971年まで母校のパリ音楽院で教授。教え子にフェラスやカントロフなどがいる。フランスのハイフェッツなどと云われた技巧派。

⑭サラサーテ「スペイン舞曲集」より「マラゲーニャ」「ハバネラ」

1930年頃 日 Columbia J-7954

イヴォンヌ・キュルティ (生没年不詳)

フランスの名ヴァイオリニスト。SP盤華やかなりし1930年代に活躍した。その個性濃厚な弾き方はSPファンには有名。

⑮モンティ「チャルダッシュ」

1935年 仏 Columbia D19041

パブロ・カザルス (1876—1973)

⑯バッハ「アリア」(G線上のアリア)

⑰バッハ「アンダンテ」(ヴァイオリンソナタ イ短調から)

1930年頃 米 Victor 7368

第四部 シャンソン

イヴェット・ジロー

⑱アデュー

日 Angel 5015